



2026年 7 月 27 日

各 位

会社名 株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名 代表取締役 中村 友哉
(コード番号：402A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 折原 大吾
(TEL. 03-6262-6105)

AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-1E」の商用運用終了のお知らせ

当社は、当社の連結子会社である株式会社アクセルスペースが2021年 3 月 22 日（日本時間）に打上げた小型衛星「GRUS-1E」について、姿勢制御機能に不具合が発生し、安定的なサービス運用の継続は困難であると判断し、同衛星の商用運用を終了することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 理由と経緯

2026年 7 月 18 日夜、「GRUS-1E」において、衛星の姿勢制御に不具合が発生いたしました。株式会社アクセルスペースでは、原因究明と並行して復旧を試みてまいりましたが、調査の結果、姿勢制御に利用するリアクションホイールの故障が確認され、衛星の三軸姿勢制御を復旧することが困難であることを確認いたしました。「GRUS-1」には当該リアクションホイールを 4 機搭載し、その内 1 機に故障が発生した場合でも運用を継続できる冗長性を確保しておりました。しかしながら、この度 4 機中 2 機に故障が発生したと考えられるテレメトリデータを確認致しましたため、今後の安定的なサービス運用の継続は困難であると判断し、「GRUS-1E」の商用運用を終了することといたしました。今後は運用終了に向けて諸手続きを進めてまいります。

2. 今後の見通し

「GRUS-1E」につきましては、2024年 5 月期において減損損失を計上しておりましたため、本件に伴う特別損失の計上はありません。また、AxelGlobe事業において運用している小型衛星コンステレーション 5 機のうち、「GRUS-1E」を除く 4 機は正常に稼働しており、画像データの提供を継続しております。そのため、本件が当社の業績及び財政状態に与える影響は軽微であり、2026年 7 月 14 日に公表した2027年 5 月期の連結業績予想に変更はありません。また、現時点において、当社の衛星製造及び打上げ計画に変更はありません。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上